

令和 6 年度 河川管理レポート

令和 7 年 6 月

金沢河川国道事務所
河 川 管 理 課

1. 河川維持管理

- 1-1 河川巡視
- 1-2 重要水防箇所 巡視点検
- 1-3 安全利用点検
- 1-4 出水期前の堤防点検
- 1-5 許可工作物 点検・検査
- 1-6 雨量・水位観測所点検
- 1-7 堤防除草
- 1-8 河道内樹木伐採
- 1-9 公募伐採

2. 水防演習・訓練

- 2-1 洪水対応演習
- 2-2 水防工法研修会
- 2-3 災害対策用車両、
排水機場等の操作訓練

3. 水質・環境保全

- 3-1 河川水質調査
- 3-2 手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会
- 3-3 河川清掃活動
- 3-4 河川ごみマップ公表
- 3-5 河川愛護モニター



手取川



梯川

1. 河川維持管理

1-1 河川巡視 ～ パトロールを定期的に実施 ～

当事務所が管理する手取川、梯川で定期的にパトロールを実施しています。夜間巡視も行っています。

河川施設（堤防、水門等）点検、不法投棄や違法工作物の早期発見、河川利用状況や動植物に関する情報を収集しています。

一般巡視：1月～2月 週1回
3月～12月 週2回以上

目的別巡視：夜間巡視 月2回（冬期を除く）、河川施設点検 随時

出水時点検：氾濫注意水位以上を観測した後

臨時点検：震度4以上の地震後

◇令和6年度は、手取川梯川共に、一般巡視を104回（目的別巡視・土日巡視含む）実施。

【手取川】 管理延長：17.3km



一般巡視（定期パトロール）



目的別巡視（堤防等点検）



目的別巡視（水門・樋管点検）

【梯川】 管理延長：12.2km



一般巡視（定期パトロール）



目的別巡視（堤防等点検）



目的別巡視（水門・樋管点検）

1-2 重要水防箇所 巡視点検 ～ 洪水に備え、水防関係者による点検 ～

水防連絡会※1では毎年、重要水防箇所の点検や水防資材備蓄状況の確認を行っています。

水防活動を円滑に行うため、堤防高や水衝部等の確認をします。国や自治体の水防倉庫内の資材備蓄状況も点検します。

◇実施日時

手取川：令和 6年 6月 4日実施、梯川：令和 6年 6月 4日実施



L4.0kp付近 桁下余裕高不足箇所



R10.0kp+70～150m 越水箇所



R9.6kp付近 基礎地盤漏水箇所



R9.4kp+190～10.0kp+70m 越水箇所



L7.8kp付近 辰口ナゲーションセンター



L5.6kp付近 白江資材倉庫

重要水防箇所とは・・・

「重要水防箇所」とは、洪水時に危険が予想され、重点的に巡視点検が必要な箇所をいいます。重要水防箇所には、A：水防上最も重要な区間、B：水防上重要な区間、要注意区間の3つのランクがあり、堤防の高さや洪水流下のための断面、堤防からの漏水などの観点から指定されます。

越水（溢水）

Aランク・・・計画高水流量の水位が、堤防高を超える箇所。
Bランク・・・計画高水流量の水位と堤防高との左が、計画の余裕高に満たない箇所。



堤体漏水

Aランク・・・堤防の機能に支障が生じる規模の堤体の変状の履歴があり、かつ次の状況の箇所。
・類似の変状が繰り返し生じている箇所。
・堤防脆弱性指数が規定以上となる箇所。
・滑り破壊に対する安全率(Fs)が確保されていない箇所。
Bランク・・・堤防の機能に支障が生じる規模の堤体の変状の履歴があり、安全が確認されていない箇所、堤防の機能に支障が生じていないが、進行性がある堤体の変状が集中している箇所。
・堤防脆弱性指数が規定以上となる箇所のうち、Aランクに該当しない箇所。
・すべり破壊に対する安全性(Fs)が確保されていない箇所のうち、Aランクに該当しない箇所。

基礎地盤漏水

Aランク・・・堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴があり、かつ次の状況の箇所。
・類似の変状が繰り返し生じている箇所。
・ $G/W \leq 1$ または局所動水勾配 ≥ 0.5 となる箇所。
Bランク・・・堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴があり、安全が確認されていない箇所、堤防の機能に支障が生じていないが、進行性がある基礎地盤漏水に関する変状が集中している箇所。
・ $G/W \leq 1$ または局所動水勾配 ≥ 0.5 となる箇所。

水衝・洗掘

Aランク・・・堤防前面の河床が深掘れしている、橋脚の取り付け部等が破損している箇所等のうち、何の対策も取られていない箇所。
Bランク・・・堤防前面の河床が深掘れにならない程度に洗掘されているものの、その対策が取られていない箇所。

工作物

Aランク・・・改善措置が必要な河川工作物（堰、橋梁、樋管等）が設置されている箇所。または河川を横断する構造物の桁下が、計画で定められている流量が流れたときの河川水位よりも低い箇所。
Bランク・・・河川を横断する構造物の桁下高と、計画で定められている流量が流れたときの河川水位との差が、計画の余裕高に満たない箇所。

工事施工

要注意・・・出水期間中に堤防工事等を行う箇所。

新堤防・破壊後・旧川跡

要注意・・・新規に施工された堤防で、築造後三年に満たない箇所。また破壊実績がある箇所や旧川跡。

陸間

要注意・・・陸間が設置されている箇所。

※1手取川・梯川・石川海岸水防連絡会 加盟団体23機関
小松市、白山市、加賀市、能美市、野々市市、川北町、石川県 土木部河川課、危機管理監室危機対策課、農林水産部森林管理課、農林水産部水産課、南加賀農林総合事務所、石川農林総合事務所、南加賀土木総合事務所、石川土木総合事務所、大聖寺土木事務所、赤瀬ダム管理事務所、大日川ダム管理事務所

北陸電力(株)、電源開発(株)、IRいしかわ鉄道(株)、中日本高速道路(株)、金沢地方气象台、金沢河川国道事務所

水防資材の紹介



水防資材：止水板、エアバリヤ

1-3 安全利用点検 ～ 河川施設を安全に利用するための点検 ～

河川は誰でも利用可能で“川に親しむこと”を目的に整備された河川公園などの施設があります。

安全に利用していただくため、毎年水辺の利用者が増加する大型連休前と夏休み前に、自治体職員と合同で点検を実施しています。

◇利用状況

手取川：野球、サッカー、グラウンドゴルフ、魚釣など
梯川：レガッタ、ウォーキング、魚釣など

◇実施日時

ゴールデンウィーク前：令和 6年 4月11・12日 実施
夏 休 み 前：令和 6年 6月20日 実施



立入禁止措置の
ロープ柵が倒れかけ
注意喚起看板が脱落



ロープ策張直し、
注意喚起看板復旧



ゴールデンウィーク前 手取公園(右岸園地)の点検
(手取川 R1.0k付近)

点検状況 (ゴールデン ウィーク前)



手取川



梯川

点検状況 (夏休み前)



手取川



梯川



防護柵のパイプが1本脱落

応急措置としてテープで固定
後に接続し直し



ゴールデンウィーク前 導流堤(右岸)の点検
(手取川 R-0.2k付近)

1-4 出水期前の堤防点検 ～ 職員による河川点検を実施 ～

出水期前に“職員による河川合同点検”を実施します。
堤防点検業務の成果と現地を見比べながら、堤防や護岸等に異常がないか確認をします。
問題があった場合、対応（補修、監視継続）について、職員が現地で協議をします。

◇実施日時

手取川：令和 6年 6月12日実施

※点検 4箇所

梯川：令和 6年 6月12日実施

※点検 4箇所

【手取川】 管理延長：17.3km



河岸侵食の
状況を確認

L3. 6kp+100m付近～L4. 2kp付近. 河岸侵食



かごマットの破損
2箇所を確認

かごマットの
破損状況



L6. 6kp+60m付近. かごマットの破損



観測施設の
破損を確認

急流河川対策
盛土の侵食拡大を確認



L8. 0kp+150m付近. 急流河川対策盛土の侵食拡大及び観測施設の破損

【梯川】 管理延長：12.2km

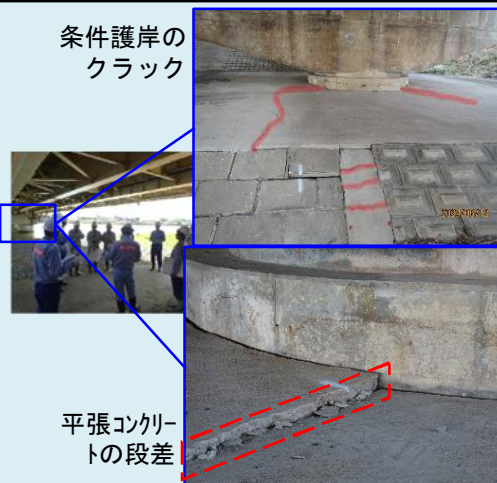


導流堤目地部の
開きとズレ

本体の
クラック

L-0. 2kp+90m付近. 導流堤目地部の開きとズレ及び本体のクラックと断面欠損

条件護岸の
クラック



平張コンクリートの段差

R0. 8kp+50m付近. 条件護岸の亀裂等

堤防天端のAs
舗装のひび割れ
樋管上下流は沈下



条件護岸の
沈下と破損



L1. 4kp+130m付近. 樋管条件護岸等の破損



湧水



L9. 8kp+40m付近. 護岸法尻部の湧水

1-5 許可工作物 点検・検査 ～ 許可施設、工事完成施設を検査 ～

河川区域内の許可工作物（取水施設、発電所等）は、河川法第78条に基づき、定期的に河川管理者と施設管理者が合同で点検を行っています。

河川内の工事では、構造物・施設及び仮設物が申請図面のとおり造られているか、確認をしています。

取水施設・発電所以外の許可工作物も、出水期の前に点検を行っています。

◇合同点検施設（取水施設、発電所等）

水力発電関連の発電所や取水施設について、令和6年度は5月17日～5月29日の期間に、以下の13箇所で行いました。

5月17日：雄谷川取水設備、瀬波川取水設備

5月21日：福岡第一取水ダム、吉野第一取水ダム、市原取水ダム、新丸山取水ダム

5月29日：桑島取水ダム、風嵐谷取水ダム、明谷取水ダム（以上桑島）、
風嵐谷取水ダム、ホイチ谷取水ダム、小又谷取水ダム、明谷取水ダム
（以上白峰）

雄谷川取水設備



福岡第一取水ダム



(桑島)_風嵐谷取水ダム、桑島取水ダム、明谷取水ダム



1-6 雨量・水位観測所点検 ～ 出水期を迎え、機器の動作チェック ～

出水期前に、職員による雨量計・水位計の動作確認をしています。

観測データは、テレメーター（無線）や光回線で事務所へ送信されます。洪水予測、水防団の出動や住民避難等を判断するための重要な情報です。

◇実施結果

手取川下流域・尾添川流域：令和 6年 6月17日
点検16箇所 参加者 7名
手取川ダム・手取川上流域：令和 6年 6月10日
点検16箇所 参加者 8名
梯川流域：令和 6年 6月11日
点検17箇所 参加者 4名

【手取川流域】 水位計 15 箇所、雨量計 7 箇所、流量計 5 箇所、積雪深計 4 箇所、地下水位計1箇所 点検状況



(L11.2kp)危機管理型水位観測所



中島水位観測所



手取川ダム積雪深観測所



別当谷水位観測所

【梯川流域】 水位計 9 箇所、雨量計 3 箇所、流量計 4 箇所、積雪深計 1 箇所 点検状況



中海雨量観測所



木場潟水位観測所



金野雨量観測所



波佐羅雨量観測所

1-7 堤防除草 ～ 年に2回、草刈りをします ～

堤防の亀裂や陥没等の早期発見、出水時の水防活動が容易にできるよう、年に2回、堤防の草刈り（除草）を実施しています。

大型ラジコン式草刈機、ハンドガイド式草刈機、肩掛け式を使用し、効率的に作業をしています。

◇実施状況

手取川（除草対象面積：約9.2万㎡〔霞堤含む〕）
2回（令和6年5～6月、令和6年8～9月）

梯川（除草対象面積：約6.5万㎡）
2回（令和6年5～6月、令和6年8～9月）

【手取川】 管理延長：17.3km



大型ラジコン式草刈機（除草作業）



ハンドガイド式草刈機（除草作業）



人力除草作業

【梯川】 管理延長：12.2km



ハンドガイド式草刈機（除草作業）



肩掛け式草刈機（除草作業）



大型ラジコン式草刈機（集草作業）

1-8 河道内樹木伐採 ～ 洪水時、支障となる樹木の対策 ～

河道内に繁茂する樹木は、成長すると洪水時に水の流れを阻害します。このため計画的な伐採が必要です。

伐採した樹木は、資源の有効活用、処分費軽減のため、住民の方に無償配布します。

◇令和6年度 主な伐採範囲

手取川 R9.4kp付近～R10.6kp付近 及び
L14.2kp付近～L14.4kp付近の河道内

【手取川】 管理延長：17.3km



河道内樹木伐採状況写真 (L9.4kp付近～L10.0kp付近)

伐採前

作業状況

伐採後

1-9 樹木の伐採希望者を公募 ～ 薪ストーブ用にどうぞ～

手取川の河川敷には、ハリエンジュ(ヒカマ)やヤナギなどの成長が早い樹木が広範囲に繁茂し、河川の維持管理の課題となっています。

金沢河川国道事務所では、令和5年度に引き続き令和6年度も手取川の「公募伐採」を実施しました。

公募伐採は、希望する方が河川敷の樹木を自ら伐採し、薪やチップなどとして有効利用して頂く取り組みです。

◇令和6年度 実施状況

募集期間：令和6年8月26日
～令和6年9月16日

伐採期間：令和6年10月12日
～令和7年3月14日

応募総数：11組

伐採面積：約 6,000㎡
(受付面積ベース)

【実施場所】

【伐採状況】

明島地区：手取川右岸12.8kp付近～13.0kp付近



作業状況



伐採前



伐採前



岩本地区：手取川左岸13.6kp付近～13.6kp+100m付近



伐採後



伐採後



2. 水防演習・訓練

2-1 洪水対応演習 ～ いざというとき、迅速に情報を伝えるために ～

洪水時に迅速な対応がとれるよう、関係機関と合同で、毎年机上訓練を実施しています。雨量、水位、カメラ映像、現場状況から、的確な判断や情報伝達ができるよう訓練をします。

砂防（手取川上流域の土砂災害）や海岸（石川海岸の高波災害）の訓練も同時に行っています。

◇令和6年度 実施結果

洪水対応演習（河川、砂防、海岸、手取川ダム）

令和6年5月15日実施（手取川ダムは5/14、5/15の2日間）

参加機関：石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、金沢市、北陸電力(株)、電源開発(株)、IRいしかわ鉄道(株)、金沢地方気象台、金沢河川国道事務所（全12機関）

【河川情報管理室】



現地の情報を収集。
マルチモニター等の大型モニターで映像確認



現地の情報を支部長へ説明



被災状況の確認や対策工法の協議



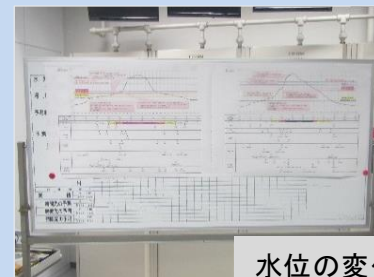
関係機関や現地とのホットライン



情報をホワイトボードに記録



情報は系統別に整理



水位の変化や予想を
ホワイトボードに表示

【防災対策室】

情報の記録や関係機関への発信



2-2 水防工法研修会 ～ 洪水期に備え水防技術を研鑽 ～

水防技術の研鑽と継承を目的として、実技を主とした「水防工法研修会」を、出水期(6月15日～)前に実施しています。

研修会では「全国防災協会水防専門家」や「北陸地方整備局水防伝え人」が参加者に対して技術指導を実施しています。

◇実施結果

日時: 令和 6年 5月25日(土) 9:30～12:25

場所: 水辺の楽校西部拠点

(手取川右岸2.2kp付近、川北町朝日地先)

主催: 手取川・梯川・石川海岸水防連絡会

(構成機関: 石川県、白山市、能美市、小松市、野々市市、加賀市、川北町、北陸電力(株)、電源開発(株)、IRいしかわ鉄道(株)、中日本高速道路(株)、金沢地方气象台、国土交通省金沢河川国道事務所)

参加者: 上記機関の他、金沢市、津幡町、(一社)石川県建設コンサルタント協会が参加(総勢約 150 名)。



開 会 式



基礎的実技(縄結束)



工法実技(土のう作り)



工法実技(積み土のう工)



工法実技(月の輪工)



工法実技(シート張り工)



工法実技(木流し工)



閉 会 式

2-3 災害対策用車両、排水機場等の操作訓練

浸水被害に備えて定期的に『排水ポンプ車・照明車』の操作訓練と点検を実施しています。

また、排水機場や樋管等の操作訓練と点検も実施しています。

◇実施結果

排水ポンプ車・照明車訓練 毎月1回

前川排水機場訓練 出水期前

美川樋管操作訓練 出水期前

【災害対策用車両の訓練】



手取川右岸 0.350km付近

前川排水機場 左岸1.0km付近

【美川樋管 操作訓練】



【前川排水機場 操作訓練】(地震時参集訓練の様子)



【梯川逆水門 操作訓練】(地震時参集訓練の様子)

3. 水質・環境保全

3-1 河川水質調査 ～ 毎月、採水して河川の水質を調べます ～

手取川 5地点、梯川 3地点、手取川ダム 10地点で水質調査を行い、基準値の超過がないか監視を続けています。

水質調査結果は、北陸地方整備局のホームページで見ることができます。

◇水質調査項目

- ・環境項目 BOD、COD、SS、DO、大腸菌数 他
- ・健康項目 がミウム、シアン、ヒ素、水銀 他

◇水質基準値を超過した場合

石川県 環境政策課に報告をして、対応します。

【水質調査地点図】



【採水作業状況】

美川大橋



石田橋



手取川ダム
(湖面)

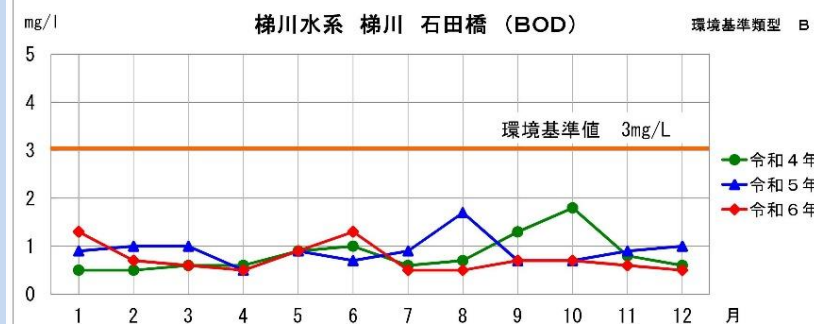


【調査結果】



観測地点: 美川大橋

【調査結果】



観測地点: 石田橋

北陸地方整備局 水文・水質状況(速報)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>

3-2 手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会

当協議会は、手取川梯川水系の水質汚濁対策について、関係機関相互の連絡調整を図ることを目的としています。

水系内で水質汚濁が発生した場合は会員が連携して対策を講じる他、水質事故対応訓練や、水系内の小学生に参加していただく水生生物調査等の活動を行っています。

◇年間の活動概要

6月上旬：委員会

7月上旬：優良団体表彰

夏 季：手取川・梯川流域の小学生による水生生物調査

10月下旬：水質事故対応訓練

年 度 末：幹事会

◇協議会参加機関

経済産業省中部経済産業局資源エネルギー環境部環境・資源循環経済課、
経済産業省中部近畿産業保安監督部鉱害防止課、
石川県(土木部河川課、生活環境部環境政策課、土木部水道企業課)、
川北町、小松市、野々市市、能美市、白山市、白山野々市広域消防本部、
能美市消防本部、小松市消防本部、金沢河川国道事務所(全14機関)

委員会の様子



表彰状授与の様子



水生生物調査の様子



水質事故対応訓練の様子



3-3 河川清掃活動 ～ 地域の美化活動へ支援 ～

憩いの場として多くの人に利用される河川ですが、ゴミのポイ捨てが後を絶ちません。河川の美化には、地域住民のボランティアが必要です。

水濁協※1は、地域や団体が実施する『河川清掃』にゴミ袋の提供など（支援）しています。

※1 水濁協とは、手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会のこと。

◇令和6年度 実施結果

第29回 手取川クリーン大作戦 令和 6年 7月 6日(土) 参加人数:約700人

主催:手取川クリーン大作戦実行委員会(事務局:美川商工会内)

後援:国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所

回収したゴミの量:450袋 67袋分

第42回 梯川ごみ拾い 令和 6年 9月21日(土) 参加人数:約700人

主催:梯川協議会(河川協力団体) 共催:海ごみゼロ大作戦! in石川

回収したゴミの量:2トラック11台分

第43回 梯川ごみ拾い 令和 7年 3月29日(土): 参加人数:約600人

主催:梯川協議会(河川協力団体) 共催:海ごみゼロ大作戦! in石川

回収したゴミの量:2トラック14台分

【河川清掃(手取川)】

第29回手取川クリーン大作戦



【河川清掃(梯川)】

第42回梯川ごみ拾い



第43回梯川ごみ拾い



3-4 河川ごみマップ公表 ～ ホームページ等で住民に周知 ～

令和5年度に河川敷に不法投棄されたごみの件数は、前年度よりも大きく増えました。

捨てられたごみは景観を損ねるだけでなく、河川施設や生態系に悪影響を及ぼしその影響は海に至ります。

河川敷への不法投棄の状況を知っていただくため、「河川ごみマップ」を作成し、金沢河川国道事務所のWEBサイトで公表しています。また、梯川では、小松市内に配布している「広報 かけはしがわ」にも掲載し、不法投棄防止の意識向上を図っています。

◇令和5年度 不法投棄件数（合計328件 前年比102件増）
手取川 188件（前年比48件(34%)増）
梯川 140件（前年比54件(63%)増）

【不法投棄されているもの(例)】



多量の空缶とペットボトル



堤防に投棄されたBBQコンロ



クッション、クーラーボックス、
絵画道具等をまとめて投棄



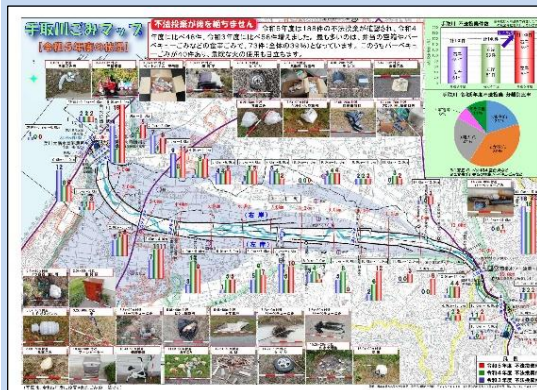
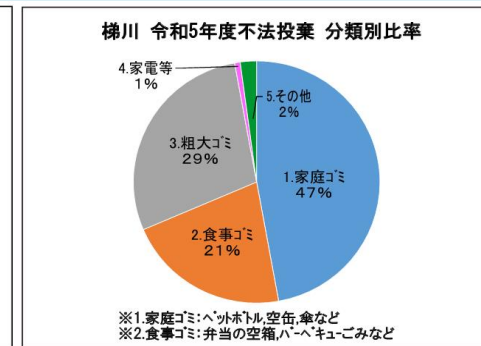
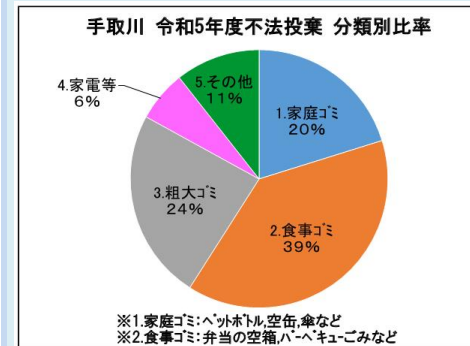
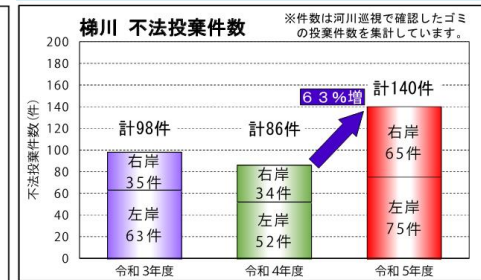
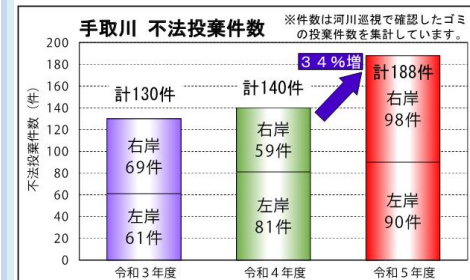
散乱する食事後ごみ



橋梁の下に隠すように
投棄されているBBQ用具



水防倉庫前に投棄された
健康器具



HPアドレス

<https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/river/gomi/index.html>

3-5 河川愛護モニター ～ 河川のサポーター、情報を寄せてください ～

手取川、梯川の近くに住んでいる方から、川の様子や利用状況、川への思いを発信していただいています。
いただいた意見は“個性を生かした川づくり”の参考にしています。
河川愛護モニターの募集は、毎年4～5月頃です。

- ◇令和6年度河川愛護モニター(令和6年7月～令和7年6月)
手取川1名、梯川1名
- ◇主な活動内容
- 1) 河川に対する意見、活動報告(毎月)
 - 2) 河川事業やイベントなどに対する感想・意見(随時)
 - 3) 河川に関する情報提供(随時)

【河川愛護モニターの視点】

手取川

橋梁舗道部安全策の損傷



粘着テープによる
応急措置状況

鋼材の劣化に
よる損傷状況



公園施設の劣化



公園施設
外周杭の
劣化



老朽化した遊具の
使用禁止を示す
テープが破れている

梯川



堤防天端舗装の損傷状況



工事の案内看板設置状況



工事範囲と通行範囲の
区分状況



舗装のない通路の
鉄板設置状況

■主な報告内容(令和6年度)

手取川

- ・河川内の公園施設の利用状況
および管理状況
- ・一般市民による河川の清掃作業
- ・構造物の損傷、出水後の状況等
- ・河川工事の状況、
現場の安全対策状況

梯川

- ・雑草や樹木の繁茂状況
- ・河川内の利用状況等
- ・構造物の損傷、出水後の状況等
- ・河川工事の状況、
現場の安全対策状況